

県内初！

「電力データを用いたフレイル予防サービス」

利用者の募集を開始します

問い合わせ
高齢者支援課 地域包括支援センター
TEL027-382-1111(内線1188)

電力データを用いたフレイル予防サービス

電力使用状況からフレイルリスクの高い方を
AIが検知する『フレイル予防サービス』を開始します。

フレイルになると自宅にこもりがちになる
ため気付くのが遅くなり要介護状態になる
危険性が高まります。

**介護を必要とする状態にならないためには、
フレイルの段階に早く気づき、これまでの
生活を見直すことが大切です！**



※ フレイルとは…
健康状態と要介護状態の中間の状態で加
齢により心身が衰弱した状態

電力データを用いたフレイル予防サービス

健康な生活を続けて頂くために
『電力データを用いたフレイル予防サービス』

ひょっとして… わたし
フレイルかしら？



- ・フレイルとは健康と要介護の中間の状態
で加齢により心身が衰弱した状態です。
- ・フレイルになると自宅にこもりがちに
なるため気づくのが遅くなります。
- ・生活の改善など適切に対処すれば、要介護
状態になるのを予防することができます。

安中市はフレイルの早期発見に取り組みます



電力データで発見！
Let'sフレイル予防

令和6年
7月開始

受付開始 7月1日(月)

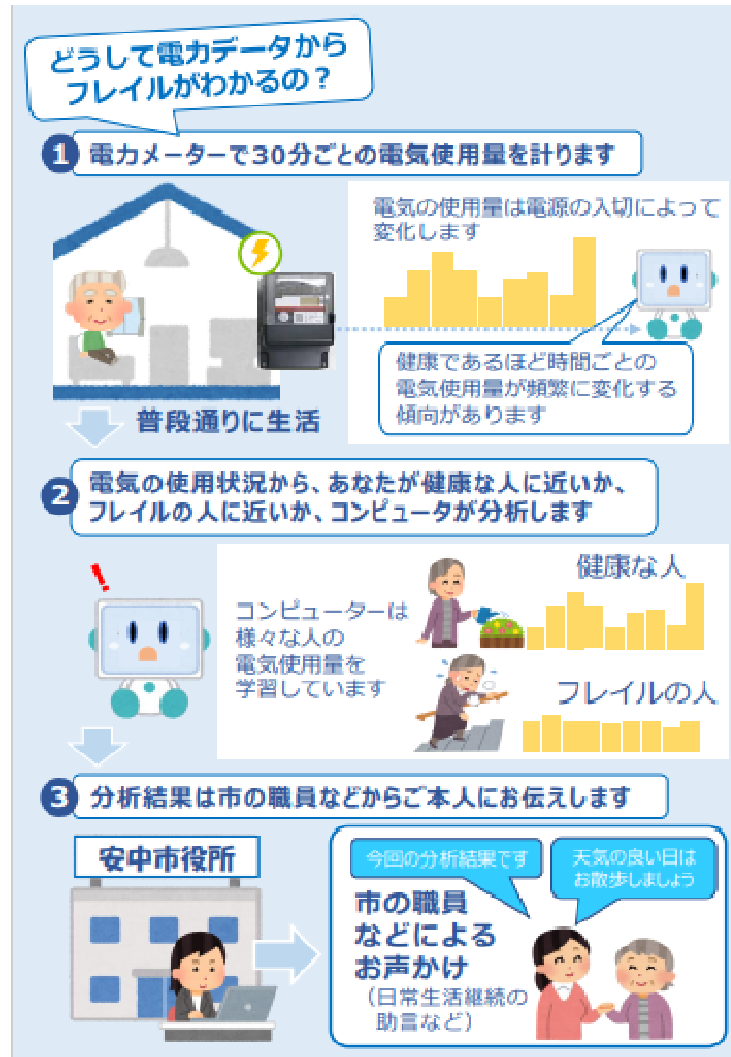
利用料 無料

申込方法 電力契約者本人を証明する
ものを持参し、申し込む

申込場所 高齢者支援課

地域包括支援センター
(本庁・松井田支所)

電力データを用いたフレイル予防サービス



対象者

- 65歳以上で一人暮らしの市民
- 要介護1～5の認定を受けておらず、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等に入居していない人
- 自宅にスマートメーターが設置され、電力事業者との契約が締結されている人